



## —業務指示力アップ研修—

### 研修目標と効果

医療介護施設では、管理職が「プレイングマネージャー」としての立ち居振る舞いをしながら、スタッフに的確な業務指示を出すことが求められます。ルーティン業務においてもスタッフに対して明確な目的を提示して、なぜこの業務を行うのか、手順の根拠、注意するポイントなどを伝えることによって、チームワークがとれ、部門目標の達成を図ることができます。それによって、スタッフ一人一人のスキルアップ、モチベーションアップにもつながります。このように管理者の業務指示スキルは、部門全体の成果及びスタッフのスキルアップに直結し、医療介護施設がサービスの質の向上につながる重要な能力です。

本研修は、一人一人のスタッフが個々の役割と業務の目的を理解し、仕事に対して充実感をもてるよう、管理職の業務指示力をアップさせることを目的としています。

### プログラム概要

- ①業務指示の目的を理解し、的確な業務指示を行うことで、スタッフに対しどのような効果を得られるのか理解します。
- ②実際のケースについてロープレを行い、現在の業務指示力のレベルと課題を把握します。
- ③業務指示の具体的な方法を提示、ステップを確認します。
- ④実際の現場を想定したケースでロープレを行い、グループでフィードバックを行います。  
最後にグループで議論し、このケースにおけるスタッフ育成の目標とアクションプランを具体化します。

### プログラム内容

テーマ	目標と内容	形式	時間
業務指示の目的・効果	業務指示力アップが、「安心」「安全」なサービスの質の向上につながることを理解する。 ・スタッフのスキルアップ向上のために、業務指示力が必要ということを理解	講義	30分
ケーススタディ①	実例をもとにしたケーススタディを題材に、現状と課題を把握し、適切な業務指示を学ぶ ・ロープレを実施。現在のレベルを把握	ワーク	30分
具体的な業務指示	業務指示の方法を理解する ・適切な業務指示のステップを確認 ・業務指示とそのステップの関連性を理解	講義	30分
モデルケースとまとめ	実際の環境を想定したケースでロープレを実施し、適切な業務指示を検討。グループ別で発表する。 ・スタッフの育成目標とアクションプランを作成	ワーク	30分
標準人数	標準時間	研修費合計	

30名

120分

200,000円 (税込) ※テキスト代 (税込)